

第124回免疫系発生学セミナー

GRAHAM ANDERSON 教授

MRC CENTRE FOR IMMUNE REGULATION  
UNIVERSITY OF BIRMINGHAM

# Mechanisms of Thymic Epithelial Cell Development

12月20日 (月) 16:00~17:30

疾患ゲノム研究センター1階  
交流ホール

「Tリンパ球の分化と選択を担う胸腺はいかに形成されるのか」この重要な課題に取り組む国際的研究リーダーのひとりAnderson教授を迎えてセミナーを開催いたします。当該領域に挑む世界中の研究者が広く利用しているFTOC法やRTOC法を開発してきた伝統あるBirmingham大学医学部解剖学教室を継承したAnderson教授は、皮質髄質共通胸腺上皮前駆細胞の同定や髄質形成におけるLTI細胞の寄与の発見など、深い思索に裏付けられた先端的研究を推進しておられます。この度、来学の機会を得ましたので、特別講演をお願いいたしました。多数のご来聴をお待ちしております。なお、本講演は、大学院特別講義および「感染・免疫クラスター特別セミナー」を兼ねます。

J Immunol. 2010 185:4769-76. J Immunol. 2009 182:130-7.  
J Exp Med. 2007 204:1267-72. Blood. 2007 109:954-60.

J Immunol. 2008 181:6101-8.  
Nature. 2006 441:988-91.

問合せ: 疾患ゲノム研究センター生命システム形成分野(大学院医科学教育部免疫系発生学)  
高浜洋介 (x9452, takahama@genome.tokushima-u.ac.jp)